

男女共同参画の視点で考える

災害時に役立つアイデア 今後に活かしてほしい被災の実体験 を募集します

西日本豪雨災害での経験や
普段から考えていることなど
皆さんの声をお待ちしています。



“もしも”に備えるために・・・

災害時に命と心身の安全を守るためには、日頃から、男女共同参画の視点を持ち、社会で関わり合うこと、備えを行うことが重要です。

- 女性の視点を活かし日頃から準備していること
- 子育て家庭として、災害時に備えて知識として持っていること
- 災害を経験したからわかったこと、感じたこと など

■募集期間 令和元年 10月15日(火)～11月22日(金)

アイデア 記入例

- 女性や子育て家庭や視点で考える日頃の備えや防災グッズ
 - ☞メイク落とし、うがい薬、大判ストール、おしりふき など
- 災害時に役に立つアイデア
 - ☞ごみ袋でカップを作る
 - ☞ストッキングで止血止め
 - ☞節水、なるべく火を使わない料理法

実体験 記入例

- 避難所で、更衣室や女性専用の洗濯物干場が設置され助かった。
- 小さな子どもがおり避難所では気を遣った。子どもいる家庭は別のスペースにするなどの配慮があればよかった。
- 災害時には地域での情報の共有や助け合いが不可欠。そのためには日頃から地域とつながっておくことが重要だと感じた。

お寄せいただいたアイデア・実体験は県ホームページ等に掲載するほか、今後、男女共同参画の視点による防災を推進するために活用させていただきます。

提出先	FAX 089-912-2444 又は E-mail danjokyodo@pref.ehime.lg.jp
記入シート	
氏名	
連絡先 (電話番号)	
アイデア・実体験	
※アイデアの元となる体験や役に立った場面などがあれば、併せて記載してください。	

応募方法	必要事項（名前、連絡先(電話番号)）を明記の上、アイデア等を記載して下記応募先に送付してください。 応募方法はメール、郵送、FAXのいずれでも構いません。
応募内容	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画の視点で考える災害時に役立つアイテム ・男女共同参画の視点を反映した災害時に知っておきたいこと ・男女共同参画の視点で考える生活の質の向上に資する取組や知恵 ・男女共同参画の視点で考える今後に活かしたい災害時の実体験 など、男女共同参画の視点で考える防災に関するアイデア等
公表	原則として応募いただいたアイデア等については、愛媛県男女参画・県民協働課のホームページ等で公表します。商品名や個人が判別できる情報が含まれたり、内容が重複したりといった場合などは、県が記載方法を変更することがあります。また、公序良俗に反する場合には公表しないことがあります。 なお、名前については公表しません。
注意事項	応募いただいたアイデア等については、ホームページ等での公表に加え、愛媛県が実施する防災関連事業等で使用する場合があります。 なお、応募者の個人情報等は応募者への連絡、その他本業務を進める上で必要な場合を除き目的外に使用することはありません。

●ご提出・お問い合わせ●

愛媛県県民環境部県民生活局男女参画・県民協働課 男女参画グループ

〒790-8570 松山市一番町4丁目4-2

TEL089-912-2332/FAX 089-912-2444

E-mail : danjokyodo@pref.ehime.lg.jp